

ISEPTUFS 履修案内

2017 年秋・冬学期

ISEPTUFS 学生用

内容

1. ISEPTUFS って何？	2
2. ISEPTUFS 学生が履修できる科目	3
3. 履修登録	5
4. 成 績	6
5. 単位の認定と修了証書	6
6. 指導教員・科目アドバイザー	7
7. 学年暦 2017-2018 年度	7
8. 就労許可	7
9. 授業時間	8
10. 相談・届出等	8

1. ISEPTUFS って何？

1.1 プログラムの目的

東京外国語大学には、交換留学プログラムとして、**東京外国語大学国際教育プログラム (International Student Exchange Program of Tokyo University of Foreign Studies: ISEPTUFS)**のコースがあります。

本プログラムは、学生相互の国際交流(自国と日本、自国と諸外国)を推進し、知的な交流を深め、国際性豊かな優れた人材を育成することを目的に「日本で学ぶ」有意義な機会を与えるものです。そして同時に、東京外国語大学がグランドデザインに明記する「IJ 共学」(日本人学生と留学生が共に学ぶこと)の推進力となるものです。

1.2 ISEPTUFS 学生

ISEPTUFS は、本学と海外の大学の間で締結された協定に基づき、本学が受け入れた交換留学生のための教育プログラムです。3 カ月以上～1 年未満の期間在学する交換留学生を対象としています。派遣元大学で大学院に所属している学生は、入学申請時に学部レベルのコースと大学院レベルのコースのどちらかを選択できます。大学院レベルのコースの ISEPTUFS 学生は、学部レベルの学生が履修できる科目に加え、大学院の科目も履修できます。

1.3 プログラムの歴史

ISEPTUFS は 1998 年 10 月から、留学生の正式な受け入れを開始しました。それ以前の短期留学プログラムは、受け入れ担当教員個々の裁量にもとづくものでしたが、ここに新たに、プログラムとして短期留学生を受け入れるシステムが加わったこととなります。

2017 年現在では、20 年目となりました。当初は 20 名だった受け入れ学生数も次第に多くなり、現在では 200 名以上の学生が学んでいます。

1.4 プログラムの特徴

ISEPTUFS には以下のような特徴があります。

- (1) 東京外国語大学に設置されている 27 地域言語を活かして、各学生が母語で指導教員から指導を受けられます。
- (2) 本学のどの学部の科目も履修することができ(一部、例外があります)、日本学・国際研究の専門科目をはじめとした多様な科目を履修することができます。
- (3) ISEPTUFS 学生が履修する科目は、日本語科目を除き、日本人学生も授業に参加するので、日本人学生と友達になれるよい機会になります。

上記のような特色を活かした ISEPTUFS は、「IJ 共学」理念の実現に向けた、東京外国語大学の大きな特長です。

2. ISEPTUFS 学生が履修できる科目

2.1 受講可能な科目について

ISEPTUFS 学生は、それぞれの言語能力や希望に応じ、本学のすべての授業を履修することができます(一部、例外があります)。

本学の学部の授業は、つぎの3つグループからなっています。

① 世界教養プログラム

このなかには、皆さんの多くが学ぶ「日本語科目」、「全学教養日本力プログラム科目」などが含まれます。講義の一部は英語で行われています。

なお、世界教養プログラムの授業のうち、地域言語 A というカテゴリーの授業は、「日本語総合・技能」以外は履修することができません。

② 言語文化学部の科目

言語文化学部は、言語学、言語教育学、コミュニケーション論、多言語多文化論、世界の各地域の文学、思想、芸術などを学ぶ学部です。一部の授業は英語で行われています。

③ 国際社会学部の科目

国際社会学部は、国際関係論、政治学、経済学、世界の各地域の政治・経済・社会・歴史などを学ぶ学部です。一部の授業は英語で行われています。

2.2 履修に当たっての注意—日本語科目

日本語力を高めたい ISEPTUFS 学生は、世界教養プログラムのなかの地域言語 A 「日本語総合・技能」の科目を履修します。

これらの授業は、「**全学日本語プログラム(JLPTUFS: Japanese Language Program of Tokyo University of Foreign Studies)**」として、提供されています。本プログラムは、日本語能力及びニーズに応じて編成されています。詳細は「**全学日本語プログラム履修案内**」の冊子または以下の URL をご覧ください。

http://www.tufs.ac.jp/intlaffairs/international_student/

【プレイスメント】

履修希望者は、事前にプレイスメントテストを受けます。成績によってレベル(100~800)が割り振られますので、必ず割り振られたレベルの科目を履修してください。

【受講可能コマ数】日本語科目は履修できるコマ数に制限があります。注意してください。

100~600 レベル	最大 6 コマまで
700~800 レベル	最大 3 コマまで

2.3 履修に当たっての注意—日本語科目以外

皆さんは、① 世界教養プログラム、②言語文化学部、③国際社会学部の科目を履修することができます。このうち、主に履修するのは、①②③のなかに含まれる【英語開講の講義科目】と、①に含まれ【全学教養日本力プログラム】の科目です。

【英語開講の講義科目】

世界教養プログラム

http://www.tufs.ac.jp/english/education/kaikokamoku/list_glas.html

言語文化学部

http://www.tufs.ac.jp/english/education/kaikokamoku/list_slcs.html

国際社会学部

http://www.tufs.ac.jp/english/education/kaikokamoku/list_sias.html

【全学教養日本力プログラム】

日本語、日本語教育、日本文化、日本社会、日本経済などを、英語や日本語で学ぶ科目群です。講義型の科目や、日本を題材にリサーチやプレゼンテーションを中心に行う科目など、多数の「日本を学ぶ」授業が開講されています。

<http://www.tufs.ac.jp/english/education/kaikokamoku/ipjs.html>

【その他の日本語で行われている授業】

講義を理解するのに十分な日本語力がある場合には、その他の日本語による開講授業を履修することができます。

世界教養プログラム全授業

<http://www.tufs.ac.jp/english/education/kaikokamoku/globalliberalartsprogram.html>

言語文化学部全授業

<http://www.tufs.ac.jp/english/education/kaikokamoku/slcs.html>

国際社会学部全授業

<http://www.tufs.ac.jp/english/education/kaikokamoku/sias.html>

その他の日本語で行われている授業を履修する際には、10月2日～10月6日の第一回目の授業に出席し、担当の先生に、履修の許可をもらってください。

【大学院の授業について】

大学院レベルの ISEPTUFS 学生は、大学院レベルの授業も受講することができます。
学部レベルの ISEPTUFS 学生は、大学院レベルの授業を受講することができません。

2. 4 バランスのよい履修計画をたてましょう

① 日本語を学ぶ日本語科目を5コマ、日本人学生とともに日本や世界を英語や日本語で学ぶ講義科目を5コマ履修するのが標準です。

開講科目のリストをよく見て、指導教員やチューターとよく相談し、履修計画をたてましょう。

② 留学ビザの要件として、最低10時間分（最低7コマ）の履修が必要です。

3. 履修登録

【日本語科目の履修登録】

① 9月28日 プレイスメント試験

② 10月13日 プレイスメント結果に基づき、マークシートを留学生課に提出。

③ 2017年10月23日（月）～24日（火） 日本語科目の履修登録

- オンライン登録については9頁を参照してください。
- オンライン登録にあたってはチューターの協力を得て、間違いがないようにしてください。
- 日本語科目は、「地域言語 A(日本語総合) / Japanese: Integrated」、「地域言語 A(日本語技能) / Japanese Skill」として登録します。
- 日本語科目はマークシートに記した履修科目を間違えなくオンライン登録してください。
- オンライン登録のための日本語科目のコードは、マークシートのコードと異なりますので注意してください。

【日本語科目以外の履修登録】

① 10月5日（木）アカウント発行

② 10月6日（金）履修登録

- オンライン登録については9頁を参照してください。
- オンライン登録にあたってはチューターの協力を得て、間違いがないようにしてください。

③履修の修正や中止

登録修正期間	2017年10月23日（月）～24日（火）
履修登録中止期間(学部レベルのみ)	2017年10月30日（月）～31日（火）

4. 成績

東京外国語大学の成績システムは下記のとおりです。

評価	S	A ⁺	A	A ⁻	B ⁺	B	B ⁻
点数	90/100	87/89	83/86	80/82	77/79	73/76	70/72
評価	C ⁺	C	C ⁻	F			
点数	67/69	63/66	60/62	0/59			

5. 単位の認定と修了証書

履修登録して履修した授業については、成績証明書が発給されます。

東京外国語大学で履修した単位は次のように認定します。

講義科目		2単位
言語科目		1単位
日本語科目	日本語総合 101, 201, 301, 401, 501	5単位
「日本語総合・ 日本語技能」	日本語総合 601	3単位
	日本語総合 701	2単位
	日本語技能 110 番台、210 番台、310 番台、410 番台、510 番台、610 番台、 710 番台、810 番台、900 番台	1単位

本学が認定した単位が、皆さんの派遣元大学で、卒業・学位授与に必要な単位として認定されるかどうかは、派遣元大学の判断によります。

このほか、学部レベルの ISEPTUFS 学生が 24 単位以上を取得した場合、和文及び英文の修了証書(certificate)を発行します。なお、大学院レベルの ISEPTUFS 学生には修了証書は発行されません。

6. 指導教員・科目アドバイザー

指導教員(Academic Advisor)はみなさんの母語又は英語で話をすることができます。別紙のリストで指導教員を確認してください。

科目アドバイザーは、履修についてアドバイスしてくれます。

科目アドバイザー		
日本語科目	藤森 弘子 教授	TEL: 042-330-5769 E-mail: fujimori@tufs.ac.jp 研究室: 留学生日本語教育センター507 室
日本語以外の科目	浦田 和幸 教授	E-mail: urata.kazuyuki@tufs.ac.jp 研究室: 研究講義棟 656 室
	篠原 琢 教授	E-mail: takus@tufs.ac.jp 研究室: 研究講義棟 718 室

7. 学年暦 2017-2018 年度

	期 間	集中講義
秋学期	2017 年 10 月 1 日～2018 年 1 月 19 日	
冬学期	2018 年 1 月 20 日～2018 年 3 月 31 日	2018 年 1 月 23 日～2018 年 2 月 9 日
春学期	2018 年 4 月 1 日～2018 年 7 月 13 日※	
夏学期	2018 年 7 月 14 日～2018 年 9 月 30 日※	2018 年 7 月 17 日～2018 年 7 月 31 日※

(※) 変更の可能性有り

- ◇ 冬学期、夏学期の授業は1～2週間程度の集中講義です。必ずしも履修する必要はありません。
- ◇ 春学期で終える ISEPTUFS 学生が夏学期の授業履修を希望する場合は、夏学期の期間中の宿舎は自分で確保する必要があります。事前に留学生課に相談してください。

8. 就労許可

事前に入国管理局から許可を得れば、留学生は最大週 28 時間までアルバイトとして働くことができます。

- ◇ 就労が学業に悪影響を及ぼさないよう、事前に指導教員に相談し、指導に従ってください。交換留学プログラム終了後(2月または7月)は、留学ビザに記載の有効期間内でも本学の学生としての資格を失っているため、働くことはできません。

9. 授業時間

授業時間	1 時限	8:30～10:00
	2 時限	10:10～11:40
	3 時限	12:40～14:10
	4 時限	14:20～15:50
	5 時限	16:00～17:30
	6 時限	17:40～19:10

10. 相談・届出等

(1) 学生相談室

困ったことや悩み事があっても、相談相手がいないとき、先生や友達に相談したくないときには、学生相談室で相談員に相談してください(初回の場合は受付窓口での予約となります)。

日 時 月曜～金曜 10:00～12:30、13:30～17:00

場 所 研究講義棟 1 階 北口付近

連絡先 042-330-5560 e-mail: gakusei-soudan@tufs.ac.jp

(2) 留学生課

次のような事柄は留学生課に相談または届け出てください。

- ・ 履修登録に関する質問や相談
- ・ 各種証明書に関する相談
- ・ 住所、電話番号、メールアドレスなどの変更
- ・ 帰国や一時出国などの予定

日 時 月曜～金曜 9:00～12:40、13:40～16:30

場 所 事務局棟 1 階

連絡先 042-330-5182 e-mail: short_exchange@tufs.ac.jp